

令和2年12月10日

令和2年第3回神奈川県議会定例会

厚生常任委員会報告資料

福祉子どもみらい局・健康医療局

目 次

ページ

1	みんなの感謝お届け事業（県産品贈呈）について.....	1
---	-----------------------------	---

1 みんなの感謝お届け事業（県産品贈呈）について

かながわコロナ医療・福祉等応援基金を活用した「みんなの感謝お届け事業（県産品贈呈）」について、進捗状況等を報告する。

(1) 事業の概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて困難を抱えている医療・福祉従事者に、県民の皆様からの「感謝」の気持ちを伝えるため、県内の医療機関・福祉施設にメッセージを添えた県産品を贈呈する。

(2) 事業の進捗状況

かながわブランドやかながわの名産100選などから選べる県産品カタログを作成し、11月16日から、医療機関・福祉施設約3万6千施設に送付した。医療機関・福祉施設から、順次、お好みの県産品をお申込みいただき、受付後4週間程度で、県産品を贈呈する予定としている。

（2月末までに全ての施設への贈呈を完了予定）

(3) 書家の金澤翔子氏揮毫による懸垂幕の掲示等

県民の皆様から医療・福祉従事者への感謝の気持ちを込めて、横浜高島屋の店舗壁面に、書家の金澤翔子氏揮毫による懸垂幕を掲示し、店内では、揮毫の様子動画の放映、店内アナウンスを実施する。

（12月18日から2月28日までの予定）

(4) 次回の基金活用事業について

ア 医療・福祉関係団体等からの希望の聞き取り

次回の基金活用事業について、医療・福祉関係団体等から希望の聞き取りをしたところ、国の交付金等を活用して対応する方針とした「慰労金の支給」、「マスクや消毒液等物資の確保」、「施設の感染防止対策」以外では、以下のような希望があった。

- (ア) コロナ発生施設への見舞金
- (イ) 職場の癒しとしての観葉植物
- (ウ) 芸能や芸術の観覧、スポーツ観戦 等

イ 基金の積立状況

基金の積立状況は以下のとおりである。

引き続き、様々な広報媒体の活用などにより基金を効果的に周知し、医療・福祉従事者への感謝・応援の気持ちの機運醸成に努める。

・現在の基金積立状況（12月7日現在）			
基金合計	1,376,497,714円		
		〔職員・議員手当等削減額	687,727,000円〕
		〔県民等からの寄附	688,770,714円〕
第1弾合計	1,019,490,000円		
次回活用可能額	357,007,714円		

ウ 次回の基金活用事業の検討

今後の基金の積立状況を踏まえ、医療・福祉関係団体等の希望や、県民の皆様、議会の御意見をもとに、新型コロナウイルス感染症への対応状況を注視しながら、次回の基金活用事業の内容や時期について、庁内で検討していく。